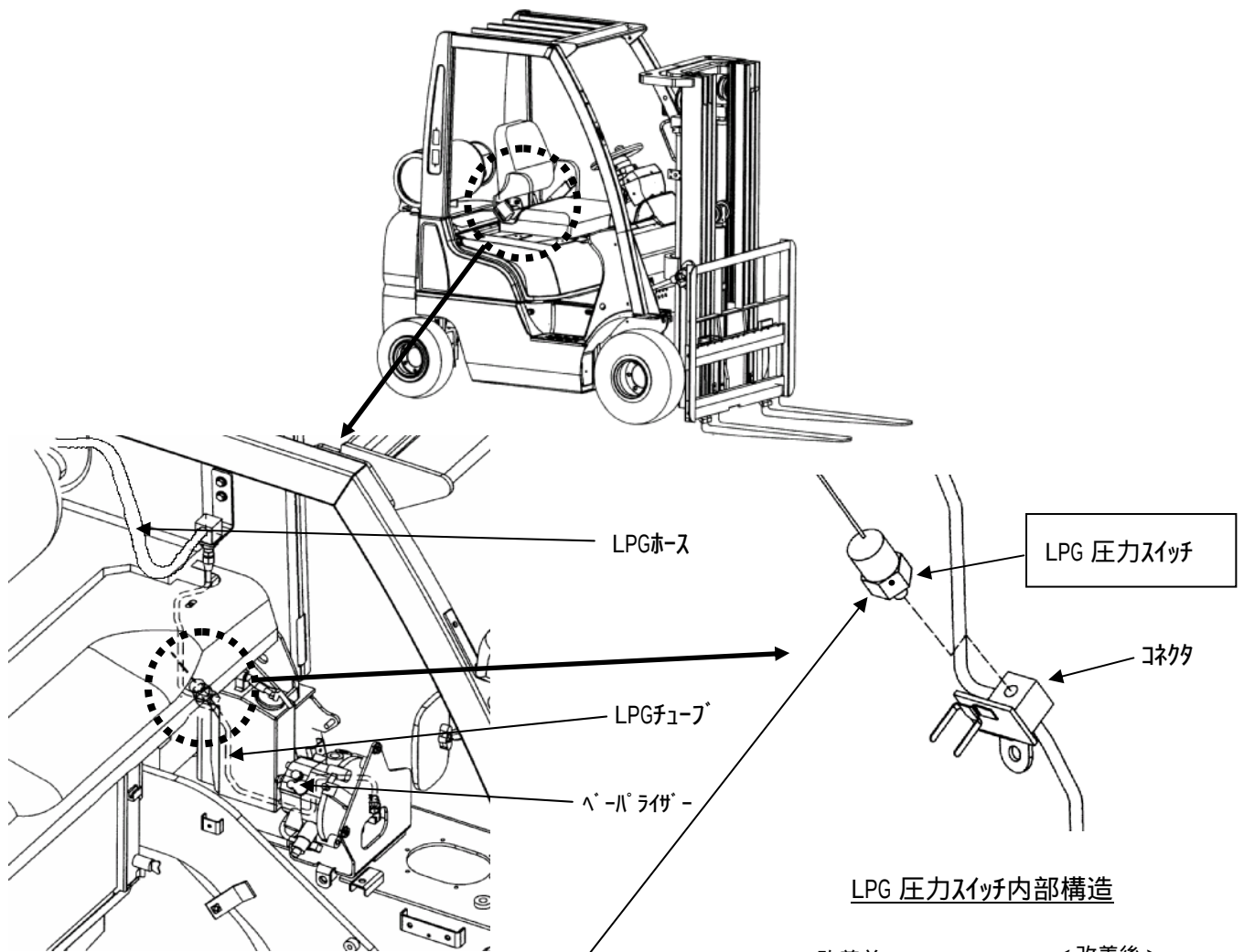


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

LPG 圧力スイッチ（LPG ボンベのガス残量を警告するスイッチ）の内部構造が不適切なため、気密性が低いものがある。

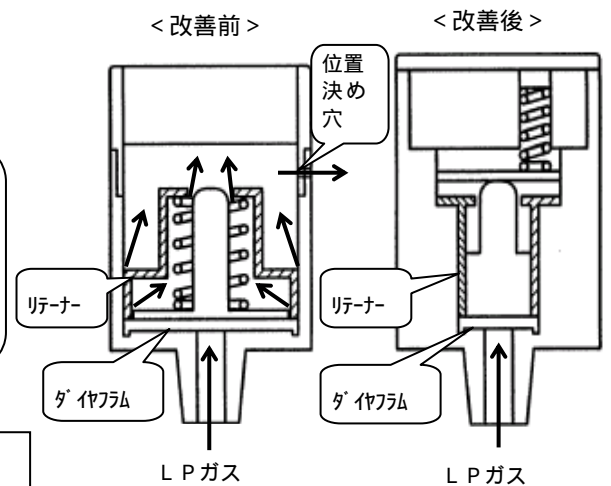
そのため、そのまま使用を続けると、LP ガスがスイッチ内部を介して外部へ漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、LPG 圧力スイッチを対策品に変更する。

識別

LPG 圧力スイッチ先端に、白ペイントを塗布する。



注：□ は、交換部品を示す。